



こうべ森の学校だより

No.106

2022年12月号

発行人:こうべ森の学校 編集委員会

発行所:神戸市北区山田町下谷上上中一里山 4-1

神戸市森林整備事務所内

Tel:078-321-5937 Fax:078-371-1087

こうべ森の文化祭 2022

秋空となった10月30日、再度公園に2022人が集まりました!!



森の小学校には、巨大カボチャが出現しているでは !!



クイズラリー



マツボックリは、どれかなあ!? (一番大きなヤツやでー!!)



子供の丸太切り



小1の みいちゃん、ガンバレ!!



小6の 私も、気合が入っているヨッ!!
周りは、もっと力が入っているヨッ!!

コバノミツバツツジを植えました !!

最近手入れが済んだ 修法が原池西方の、小山付近に植樹です。

親子で植えています。早く、大きくなあれ !!!!



締めくくりは、全員で「赤とんぼ」を斉唱



10月例会

10月16日(日)、31名が集合



コナラの枯れ枝を高枝鋸で切断中 太すぎるワー!!

11月例会

小春日和の11月12日(土)、41名が集合です。

今月も、新会員6名(左の方に)が加わりました。嬉しいです !!



紅葉が最盛期です

朝から気分も、高揚しますね !!





新人6名も

丁寧なハサミさばきで
集積しています

京都 北山杉の里で 現地研修

11月16日(水)、21名(森学10・伊藤ハム2・神戸市9)が、参加しました。

予め、北山杉の里センターで、北山杉の歴史
生育方法・利用の仕方・製品の製作方法等
について、レクチャーを受けています。

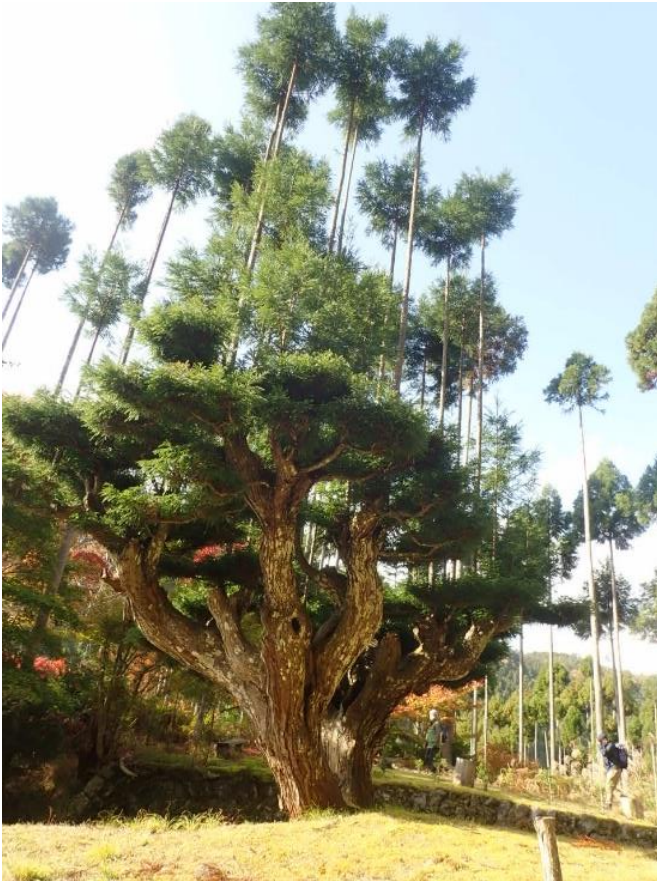


ずっと、真っすぐに育った北山杉林

「台杉」

京都市北区中川の地域は、急峻な山々が連なり、平地が少ないため、山林の資源を収穫する「山稼ぎ」が生業になっていました。他の林業地のように、木を大きく育てて製材用として出荷するには、非常に効率が悪い立地条件のため、敢えて間伐を行わず、上部まで枝を剪定して生育を抑え、年輪の詰んだ緻密で強度が強く、真っすぐな丸太を生産する方法が考え出された。

その起源は、室町時代と言われています。



日本最大の台杉（樹齢 約500年）



準備体操のお姉さん、北山丸太をお持ち帰り!!
バスに乗せるには、大きすぎやでー!!

■ 前回の、月例会報告

日付	参加者	司会	森の手入れ	木工工作	自然観察	苗づくり
10月16日(日)	31名	首藤さん	12名	9名	6名	4名
11月12日(土)	41名	米山 裕さん	8名	7名	13名	3名 新人 6名

■ 東お多福山草原再生・保全活動

- 11月10日(木) 神戸学院中学校(生徒70名・先生5名) 参加者 全体 21名(森学 6名)
- 11月19日(土) 晩秋の全面刈り 参加者 全体 46名(森学 6名)
- 12月10日(土) 冬の全面刈りその1 参加者 全体 42名(森学 6名)

■ お知らせ掲示板

- ♣ こうべ森の小学校 & 森の幼稚園
- ♣ 摩耶の森クラブ
(活動日の問合せは、神戸市森林整備事務所に)

活動の開催予定

- ♣ 月例会
1月14日(土)・2月19日(日)、
午前中は、全員で森の手入れ、
午後は、森の手入れ・自然観察・木工・
苗作りから、選択を予定しています。
- ♣ 火・木・土曜日も、活動していますよ!!

♣ ボランティア保険に加入していますか!?

森の手入れ作業中の事故に備えて「兵庫県ボランティア・市民活動災害共済保険」への加入手続きをされていますか。掛金は500円の負担で、補償期間は4月1日から翌年3月31日までです。受付窓口は、お住いの市区町社会福祉協議会です

こうべ森の学校は、発足当初から、物心両面にわたり、伊藤ハム株式会社の社会貢献活動の支援を受けて、運営しています。



当日、6時55分のNHK-TVで、兵庫県南部の降水確率が、
・ 平日活動-60%以上、 ・ 月例会-50%以上 の場合は、活動中止です

< 編集後記 >

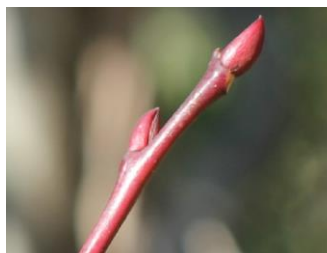
早いもので2022年も後わずか。今年、森学では多くの新入会員さんをお迎えでき、外部団体様の受け入れも再開するなど、実り多い一年になりました。

さて、寒さが厳しくなると、山から足が遠のいてしまいがちですが、この季節ならではの楽しみもあります。私の場合は「冬芽観察」。冬を越す姿から、どんなふうに変身するのか、ワクワクしながら春を待ちます。私のお気に入り冬芽は、クロモジ・ネジキ・オニグルミです。それぞれ特徴があり、可愛らしいです。

クロモジ



ネジキ



オニグルミ



寒さに負けず、冬の山も楽しんでいきましょう 😊

首藤 祥子